



保育所だより



令和4年8月号
中部保育所

TEL 63-3221 090-5693-1233

暑中お見舞い申し上げます

夏本番を迎え、暑い日が続いています。





保護者の皆様には、新型コロナウイルス感染防止のため、家庭保育や臨時休所にご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

保育所では、暑さに負けず元気いっぱい水遊びを楽しんでいるところです。今月もそれぞれの年齢でプール遊びを楽しみ、さらに、泥・小麦粉などの様々な感触を味わう遊びや、所庭に植えた草花で色水ジュースを作るなど、夏ならではの遊びが楽しめるようにします。

これからますます気温が高くなり、熱中症も心配されます。こまめに水分補給をし、疲れたり体力が落ちたりしていると感じられる時には、無理をせずに休息をしっかり取るよう、心がけましょう。



8月の行事予定

- 5日(金) 七夕会 
- 8日(月) 身体測定
- 9日(火) クッキング：かぼちゃの茶巾しぼり (ぱんだ組)
- 10日(水) ◆避難訓練 (風水害)
- 11日(木) 山の日【祝日】
- 12日(金) 布団持ち帰り 
- 13日(土)・15日(月) 希望共同保育
- 16日(火) 避難訓練 (火災)
- 17日(水) 誕生会 
- 18日(木) ◆半日保育士①
- 22日(月) 集金日
- 24日(水) 避難訓練 (地震)
- 25日(木) わくわくデー (絵手紙教室：きりん組参加)
- 26日(金) 布団持ち帰り
- 30日(火) クッキング：夏野菜カレー
(きりん・ぱんだ・うさぎ組)
- 31日(火) プールじまい 

9月の主な予定

- 5日(月) ◆半日保育士② 

◆のついている行事につきましては、後日おたよりで詳しくお知らせします。



お知らせ・お願い

★希望共同保育 (13日・15日) について


平田保育所で保育を行います。希望された方は、弁当と水筒を持ってきてください。

★実習生について

8月16日(火)～8月31日(水)の期間、黒崎さん(大学3年生)が保育実習をしますので、よろしくお願いします。



職員出張のお知らせ ▽午前・△午後の研修

- 2日△平田中校区保幼少中連携推進委員会講演会～平野
- 3日△男女共同参画研修～佐藤
- 4日△幼児教育推進研修 (Zoom)～河原
- 4日～6日保育士キャリアアップ研修 (障がい児保育)～錦織
- 8日△出雲市保育協議会保育士部主任研修 (Zoom)～川瀬
- 9日△出雲市保幼小連携合同研修会 (Web)～原
- 23日平田中校区保幼少中連携推進・生活指導部会～川瀬
- 25日～27日保育士キャリアアップ研修 (保護者支援・子育て支援)～森脇
- 29日～31日保育士キャリアアップ研修 (保育実践)～片寄
- 30日△出雲市保育協議会保育士部会保健研修～水師 

保育目標～夏の遊びを思いきり楽しもう。

今月も引き続きプール遊びを楽しみます。小さいクラスではカップで水をすくったり流したりを繰り返して楽しんだり、浮き沈みする魚のおもちゃを拾ったりして水にふれて遊びます。大きいクラスでは、フープをくぐったり、ビート板を使って泳いだり、プール最終日にはできるようになったことを見せ合ったりもします。また、ボディペインティング・寒天遊びなどの感触遊びも楽しみます。

生活目標～体を清潔にしよう。

夏本番を迎え、汗をかくことが多くなります。沐浴やシャワーをしたり、衣服を着替えたりして、清潔で快適に過ごせるように配慮していきます。ご家庭でも、爪は短く切り、汗をかいたらこまめに着替え、毎日入浴し、体を清潔に保ちましょう。

<きりん組>



<ぱんだ組>



<うさぎ組>



<りす組>



<こどり組>



<ひよこ組>



☆子育てのヒント 子どもの心の育て方

自分で悩んで、考え、成し遂げて、初めて自信を持つようになります

子どもをどのようにして、自立させるか、ということですが、じゅうぶんな安心感を与えると同時に、もう一つ大切なことは、**自信を持たせる、ということ**です。

どうすれば、子どもは自信を持つか、というと、自分で悩んで、考えて、成し遂げることで、初めて子どもは自信を持つのです。人から言われたとおりにやって、成功しても、子どもの自信にはなりません。ですから、できるだけ手出し口出しは控えたほうがよいのです。

もちろん、失敗するときもあります。それで、自信を失うのではない、心配になる気持ちもわかります。しかし、**大切なことは、失敗するかどうかではなく、失敗したときに周囲がそれをどう評価したか、ということ**です。

人生に失敗はつきものです。失敗を繰り返しても、そこから立ち直る人と、自信を失う人と、どこが違うのか。周囲の人は、本人の根性がないからだ、と言いますが、実はそれよりも、周囲の否定的な見方が、本人をそのように追い込んでいることが多いのです。

「子育てハッピーアドバイス 3」

明橋 大二著～1万年堂出版・一部抜粋

子どもたちは、目にうつるものすべてに、まずは興味を持ちます。この出会いが大事であり、「やってみよう」という思いを抱くことが成長のひとつです。子どもたちの意欲を自信につなげられるように見守り、一人一人の成長を支えていきたいと思えます。